



< 北川正恭早稲田大学大学院教授：檄文 >

全国中で福島町議会を知らない議会人は1人もいません。

福島町議会は、議員のための議会ではなく、住民のための議会へ生まれ変わろうとする改革にパイオニアとして全力で取り組み、マニフェスト大賞でも数々の賞を受賞されました。

小さなちいさな町の議会が、これほどまでに注目を集めている立役者・溝部さんが、つぎなる改革を目指して挑戦するという声を聞き、留まることを知らぬ改革魂に、ただただ感服しています。

地域主権時代には、リーダーの手腕が問われます。しかし、そのリーダーを選択する住民のみなさまこそが主役です。住民自らの手でリーダーを選択し、リーダーと共に自分達の手で町の将来を創ることができる時代が到来しています。

過疎に苦しむ全国の自治体のパイオニアとして、議会だけでなく今度は福島町全体が全国から注目を集める、そんな取り組みを期待しています。

2010年12月吉日

早稲田大学大学院公共経営研究科教授

マニフェスト大賞審査委員長

北川 正 恭